

注目

ファイル整理で業務効化

**探す時間を
大幅削減！**

保存 → 自動整理 → すぐ見つかる

“どこに置いた？”をなくして、
毎日のムダ時間とストレスを減らします

1日 90～135分
時短効果

数字で伝わる導入効果

1週間で
約 1日～1.5日分
探すロスをまとめて圧縮

1か月で
約 4日～5日分
本来の業務時間を取り戻す

迷わない・探さない・止まらない

こんな状態、起きていませんか？

課題をひと目で整理

作成のたびに
新しいフォルダが増える

更新のたびに
既存フォルダを探す

ファイル数が増えるほど...

どこへしまったか分からなくなる

自分では分かっているつもりでも
翌日には迷う

探すたびに集中が切れ、
小さなストレスが積み上がる

「昨日のファイル、
どこに置いたっけ？」

「ここ？ いや、違う？」

「こんなことに
時間をかけていけない」

探す時間・迷う時間・精神的な負担が、毎日少しずつ積み上がっている

仕事の効率化とは

「速さ」だけでなく「迷わない仕組み」をつくる

01 迷わない

保存先がすぐ決まる

どこに置くか毎回考えなくていい

02 間違えにくい

ルールでそろろう

日付・時刻・フォルダ構成が整い、探しやすい

03 止まらない

本来の仕事に集中

無駄な動きと手戻りを減らし、流れを止めない

効率化の本質

- 何気ない普段の業務を、できるだけシンプルにする
- できる限り間違いを起こさず、悩まずに進める
- 面倒な繰り返しは仕組みに任せる

でも実際は、
「探す時間」が気づかないうちに
遠回りになっている

効率化 = 無駄な動き・ストレス・探し物を減らすこと

従来と比較すると、差はここまで大きい

元資料の試算を整理

今まで

クリック数 フォルダを探す時間
3～5回 **6～30秒以上**

1日あたり 約200～300回
ファイルを探すとする...

100分～150分 / 日
+ 悩む時間・イライラ

差分



整理後

クリック数 フォルダを探す時間
2～3回 **ほぼゼロ**

目的の場所へすぐ到達できるため
探す時間を大幅に削減

10分～15分 / 日

1日あたり 90分～135分 の時短効果

積み上げると、週・月単位で大きな差になる

毎日の小さなロスは想像以上に大きい

1日に起きるロスタイム

90分～135分

従来 - 整理後の差分

1週間のロス

7.5時間～11.25時間

約1日～1.5日分の業務時間

1か月のロス

30時間～45時間

約4日～5日分の業務時間

つまり、ファイル整理だけで「本来の仕事に使える時間」が戻ってくる

悩む必要が減る

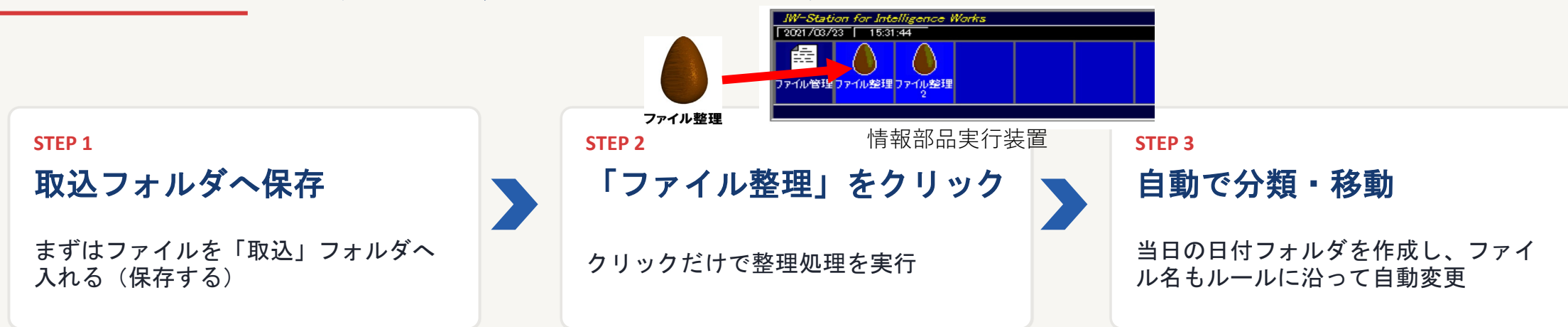
イライラが減る

サクサク仕事が進む

早く片づくだけでなく、精神的な負担も軽くなり、他の仕事へ時間を回せる

ファイルをしまう時は、2クリックで完了

新しいフォルダ作成や保存先の判断が不要



保存先を探さない / 新しいフォルダを作らない / どこに置くか考えない

例：フォルダ名・ファイル名のルールは、日付・時間・案件名などに合わせて編集可能

イメージ

取込フォルダ

ファイル整理を実行

日付フォルダ + 自動リネーム

探す時は、2～3クリックで到達

未分類フォルダが開いていれば2クリック

STEP 1

未分類フォルダを開く

まずは整理済みファイルの入口へ



STEP 2

最新の日付フォルダを開く

最後に保存・更新した日付フォルダへ進む



STEP 3

目的のファイルに着く

探していたファイルへすぐにたどり着ける

「どこにしまったか」で迷わないので、探す時間がほぼゼロになる

クリック3回のみ
(未分類が開いていれば2回)

最新の保存場所が
日付でひと目で分かる

探していたファイルに
最短でたどり着く

日本語設定で、環境に合わせて最適化

個人でも部署でも運用しやすい

設定できること

- ◆フォルダ名・ファイル名のルールを日本語で編集できる
- ◆日付・時間ベースで、シンプルで分かりやすい運用にできる
- ◆個人や部署の環境に合わせて整理ルールを変えられる
- ◆まとめて処理したいファイルの移動にも便利

仕事の真の効率化を図れる
「速くする」だけでなく
迷わない流れをつくる

導入効果

90～135分 / 日
削減の可能性

- ・ 探す時間を削減
- ・ 精神的な負担を軽減
- ・ 他の仕事へ時間を回せる

サクサク進む仕事環境へ

「ファイル整理」SEEDは無料です。電腦地蔵HP「製品ページ」→「情報部品SEED」からダウンロード